

6 市町村の国際交流

(令和5年10月31日現在)

(1) 県内市町村の姉妹(友好)提携状況

(※岩手県内18市町が海外13の国・地域、31市町と提携)

市町村名	相手国・都市名	提携の経緯等	締結年月日
盛岡市	カナダ ブリティッシュ・コロンビア州 ビクトリア市	盛岡市出身の新渡戸稻造博士がビクトリア市ジュビリー病院で客死したことにちなみ、盛岡市民団体によるビクトリア市訪問、ビクトリア市長の盛岡市訪問等の交流を経て、姉妹提携を結んだ。	昭和60.5.23
	台湾 花蓮県 花蓮市	平成12年、台北国際旅行博で盛岡山車を紹介して以降、相互訪問を継続し、盛岡山車派遣交流団の訪台に合わせて友好交流協定を締結した。	令和元.11.24
宮古市	中国 山東省 烟台市	宮古市の医師が市を通じ、烟台市の「烟台経済技術開発区医院」へ人工透析装置を贈ったのがきっかけとなり、友好提携に至った。	平成5.10.26
	フィリピン ベンゲット州 ラ・トリニダッド市	旧新里村出身でマニラ在住のJICA職員の紹介で同市を訪問した際、同市長から新里村との交流をしたいとの強い要望があり、姉妹提携を結んだ。	平成4.8.7
大船渡市	スペイン アンダルシア州 ウェルバ県 パロス・デ・ラ・フロンテラ市	コロンブスが黄金の国「ジパング」(日本)を目指して乗船した「サンタ・マリア号」の取り持つ縁でパロス・デ・ラ・フロンテラ市から姉妹提携の希望があり、「サンタ・マリア号」の復元船の大船渡入港に合わせ、姉妹提携を結んだ。	平成4.8.12
花巻市	米国 アーカンソー州 ホットスプリングス市	両市ともに有名な温泉保養地を有する観光都市であり、規模や性格が似通っていることから、相互に調査団を派遣するなど交流を経て、姉妹提携に至った。	平成5.1.15
	オーストリア ニーダーエステライヒ州 ベルンドルフ市	旧大迫町で早池峰山に自生する高山植物ハヤチネウスユキソウがヨーロッパ・アルプスの名花エーデルワイスによく似ていることから、外務省を通じてエーデルワイスゆかりの深い町の紹介を受け、駐日オーストリア大使の仲介により姉妹提携を結んだ。	昭和40.4.16
	米国 バーモント州 ラットランド市	旧石鳥谷町長が国際理解推進事業振興協議会(現・(財)岩手国際理解推進協会)の派遣で同市を訪れた際、ラットランド市長と懇談がきっかけとなり、姉妹提携を結んだ。	昭和61.10.8
	中国 遼寧省 大連市西崗区	平成19年5月に花巻市長が大連市を訪問した際に、同区の李景平副区長ら幹部と会談したことがきっかけとなり、友好都市提携を結んだ。	平成20.1.23
北上市	米国 カリフォルニア州 コンコード市	コンコード市長及びコンコードテレビ社長が、北上市出身の片方善治氏(システム研究センター理事長)と面識交流があり、両市に共通性があることから、姉妹提携を結んだ。	昭和49.10.25
	中国 河南省 三門峡市	来日中であった中国人民对外友好協会河南省分会長を北上日中友好協会が招待した際、北上市長との懇談の中で、河南省の都市との友好提携の話題が出たことから、同省の中で北上市と類似性のある三門峡市と友好提携を結ぶこととなった。	昭和60.5.25
久慈市	米国 インディアナ州 フランクリン市	フランクリン市は、久慈市名誉市民故タマシン・アレン女史の出生地であることから、同女史の一時帰国(昭和35)の際、久慈市長からフランクリン市長に対し姉妹提携の要請を依頼し、提携を結んだ。	昭和35.10.5
	リトニア クライペダ市	久慈市は、日本唯一の琥珀産地であることから、琥珀原石の輸入をきっかけに、ソ連(当時)の琥珀産地との姉妹都市提携の話が持ち上がり、昭和63年2月、駐日ソ連大使が久慈市を公式訪問した際に具体化し、姉妹提携を結んだ。	平成元.7.9
遠野市	イタリア カンパニア州 サレルノ市	サレルノ市で行われた昭和57年のサレルノ国際映画祭で、映画「遠野物語」がグランプリを受賞したことを契機に、姉妹提携を結んだ。	昭和59.8.8
	米国 テネシー州 チャタヌーガ市	平成3年(1991年)から人材育成を目的に高校生をチャタヌーガ市に派遣して以来、毎年、交流を続けていることを契機に姉妹提携を結んだ。	平成29.9.15

市町村名	相手国・都市名	提携の経緯等	締結年月日
一関市	オーストラリア クイーンズランド州 セントラルハイランズ市	平成元年にオーストラリアから旧藤沢町に招致した英語講師から旧デュアリンガ町を紹介されたことにより、両町の交流が始まり、姉妹都市提携を結んだ。 (平成20年3月15日に、デュアリンガ町を含めた周辺4自治体との合併により、セントラルハイランズ市が新たに誕生したもの。)	平成5.7.27
陸前高田市	米国 カリフォルニア州 クレセントシティ市及びデルノート郡	東日本大震災津波による流失した高田高校の実習艇が漂着した縁により交流がはじまり、姉妹提携を結んだ。	平成30.4.16
釜石市	フランス アルプ・ド・オート プロヴァンス県 ディニュ・レ・バン市	平成4年7月に開催された三陸・海の博覧会のシンボルとなった「アンモナイトの壁」剥離標本の設置に協力したことがきっかけとなり、姉妹提携に至った。	平成6.4.20
奥州市	オーストラリア ビクトリア州 グレーターシェパトン市	親日家のシェパートン市長(当時)が、同市内の国際村の中に日本民家を建設し、これに江刺市が岩谷堂タンスを贈るなどの交流を続けていたことなどから、椎名素夫代議士(アジアクラブ理事)(当時)の仲介により姉妹提携を結んだ。	昭和54.3.3
	オーストリア チロル州 ロイテ市	江刺中核工業団地に進出している企業と技術提携のあるロイテ市の企業との縁をきっかけに、自然環境の類似性から、ロイテ市の要請を受け姉妹提携を結んだ。	平成3.6.7
	オーストリア チロル州 ブライテンヴァング市	江刺中核工業団地に進出している企業と技術提携のある企業との縁をきっかけとして姉妹提携することになったロイテ市と同じ広域圏を形成しているブライテンヴァング市からも要請があり、同時に姉妹提携を結んだ。	平成3.6.7
紫波町	米国 ミシガン州 ポーテジ市	紫波町で英語指導助手を勤めた青年が仲介役となって青少年交流が実り、姉妹提携を結んだ。	平成9.11.25
	オーストラリア クイーンズランド州 サザンダウンズリージョナル カウンシル市	紫波町と自然、気候、環境など共通点が多く、さらには、スケールの大きい農業、ワイナリー経営等学ぶところが多いことから姉妹提携を結んだ。	平成21.2.19
矢巾町	米国 ミシガン州 フリモント町	平成3年度に矢巾町に着任した英語指導助手の父親がフリモント町で教師をしていた縁で交流を開始し、中学生の相互訪問などの交流が発展して姉妹提携を結んだ。	平成7.7.22
金ヶ崎町	米国 マサチューセッツ州 アマースト町	昭和63年にアマースト町出身の英語指導助手が町に着任したのがきっかけとなり、中学生の海外派遣等へ発展し、姉妹提携を結んだ。	平成5.8.18
	中国 吉林省 長春市	漢方を生かしたまちづくり構想の下、漢方のノウハウを学ぶため中国の市町村の交流を模索していたところ、近隣在住の中国人労働者と通訳(長春市政府職員)を通じ、友好提携を結んだ。	平成元.2.1
	ドイツ チューリンゲン州 ライネフェルデ・ヴォアビス市	金ヶ崎町の伝統的建造物の調査研究を行っていた大学教授がライネフェルデ市に同町を紹介したことから両市町の交流が始まり、金ヶ崎町長が同市の記念祭に招待されたことを機に姉妹提携を結んだ。 (平成16年3月にライネフェルデ市を含めた周辺9自治体との合併によりライネフェルデ・ヴォアビス市が新たに誕生したもの。)	平成14.9.28
平泉町	中国 浙江省 天台県	天台県は、中尊寺と毛越寺の宗派天台宗発祥の地とされている。平成10年に町議会議員全員が訪問して以来、互いに交流を積み重ね、友好都市提携を結んだ。	平成22.6.28
大槌町	米国 カリフォルニア州 フォートブラッグ市	大槌町で平成9年に開催された全国豊かな海づくり大会にフォートブラッグ市長を招待したことがきっかけで交流が始まり、姉妹提携を結んだ。両市町は太平洋を挟み同緯度に位置する。	平成17.10.15
山田町	オランダ ユトレヒト州 ザイスト市	江戸時代にオランダ船が山田湾に入港したという史実をきっかけとして交流が始まり、日本とオランダとの交流400周年の年に、ザイスト市長の訪問を得て、友好都市締結を行った。	平成12.5.13
岩泉町	米国 ウイスコンシン州 ウイスコンシン・デルズ市	岩泉町で英語指導助手を勤めたウイスコンシン・デルズ市出身の青年が仲介役となって青少年交流が実り、姉妹提携を結んだ。	平成4.8.6

(岩手県ふるさと振興部国際室調べ)

(注) 中国との提携にあたっては「姉妹提携」と言わず「友好提携」と称している。